

報道関係者各位  
プレスリリース

2017年7月10日  
ログリー株式会社

### ログリー、広告の透明性と安全性への取り組みを強化

ログリー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：吉永浩和、以下ログリー）は、不正なボットによる無効トラフィックの排除、ブランド毀損につながる恐れのあるページへの広告配信の自動抑制など、アドフraudやアドベリフィケーションへの取り組みを強化することを発表いたします。

ログリーはこれまで、ネイティブ広告プラットフォーム「logly lift」においてブランドセーフティへの取り組みを行ってまいりました。これは、広告主にとって不適切と判断されるサイトやページへの広告配信を抑制することを目的としています。広告配信設定時に広告主の事業ブランドや商材ごとにプレイスメント指定を行うことで、ブランド毀損につながる恐れのあるサイトやコンテンツページへの広告配信を未然に防ぐ仕組みとして提供しています。

今回、全世界的なアドフraudに関する議論の高まりを受け、さらなるインターネット広告の透明性確保と安全性を担保するべく、不正な広告表示やクリックの排除機能、ビューアビリティ機能についても強化を行っております。

logly liftの標準機能として、同タグ上で表示するすべての媒体枠ごとにビューアブルインプレッション測定を行い、広告がどれだけ閲覧可能な状態で表示されているかを可視化いたします。また、第三者のさまざまな広告測定事業者によるビューアブルインプレッション測定にも対応し、不正なボット等によるインプレッションを正確に検出、排除可能となりました。logly liftはCPC課金モデルのため、支払い対象となるクリック時のビューアビリティについてはこれまでも確保されてきましたが、広告主はlogly lift上でビューアビリティの高い媒体枠への広告配信を行うことで、インプレッション/クリックの両面で実態に即した広告効果を得ることが可能となります。

ログリーは今後も、インターネット広告の透明性と安全性の確保のために、さらなる機能強化を継続し、時代に即した広告配信に対応してまいります。

**【ログリーについて】**

ログリーは、ネイティブ広告プラットフォーム「logly lift」並びにメディアサイトのユーザー一定着度合いを分析し、育成・増加を支援するツール「Loyalfarm（ロイヤルファーム）」を提供しています。

**【会社概要】**

ログリー株式会社

URL：<http://corp.logly.co.jp/>

所在地：東京都渋谷区道玄坂一丁目16番3号 渋谷センタープレイス 2F

代表者名：代表取締役 吉永 浩和

資本金：1億円（2017年7月時点）

事業内容：アドテクノロジーおよびメディアテクノロジー事業

**【本件に関するお問い合わせ先】**

広報担当

E-mail：[info@logly.co.jp](mailto:info@logly.co.jp)

電話：03-3770-3287